



日本離床学会
教育講座

講座コードJ-25

動作のプロ 石井慎一郎先生が教える バイオメカニクスを活かした 理学療法の神髄

動作分析を最大限に用いたリハビリテーションの具体策

パーキンソン病 編

日時:2025年 5月17日(土) 10:00~16:00

会場:インターネット生中継セミナー

講師:石井 慎一郎 先生(国際医療福祉大学大学院)

対象:PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料: 会員 9,800円(税込) 一般 12,800円(税込)



2週間見逃し
受講期間あり

今、会員になると
年会費 4,900円が無料
実質 7,900円 割引

※永久保存版
PDFスライド付

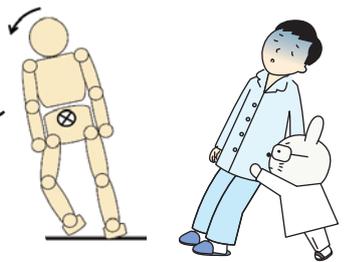
パーキンソン病の
神経ネットワーク・
治療とリンクした
アプローチ!



この講座では、大脳基底核とパーキンソン病のリハビリに欠かせない、運動障害のメカニズムや神経伝達物質の役割を詳細に理解。その上で、レビー小体と自律神経障害、Camptocormiaの対策や短縮筋のストレッチング、ONとOFF状態におけるアプローチの使い分けまで、実践的な臨床でのワザを習得します。さらに、すくみ足や姿勢障害の運動療法、ハンドリング技術、歩行補助具の使用法を含む、感覚—運動協調による代償的アプローチまで、超実践的な介入法を身につけることができます。

神経回路と運動制御から考える パーキンソン病リハビリの新展開

- ◆まずここから!
大脳基底核とパーキンソン病~運動障害と4つの神経ループ~
- ◆運動調節に欠かせない神経伝達物質の押さえどころ
~ドパミン・セロトニン・ノルアドレナリン・アセチルコリン~
- ◆そうだったのか!
レビー小体・αシヌクレインと自律神経障害の関連
~離床の起立性低血圧対策~
- ◆立位・座位で顕在化するCamptocormiaと短縮筋のストレッチング
- ◆エキスパートはこう動く!
ONとOFF状態におけるアプローチの使い分け
- ◆すくみ足・姿勢障害に対する運動療法の実際
~モーメント・床反力・重心制御を意識した介入~
- ◆ハンドリング・歩行補助具・環境設定でここまで変わる!
感覚—運動協調による代償的アプローチ ほか



全4講座シリーズ受講もできます

4月13日(日)



大腿骨頸部
骨折編

6月15日(日)



脳卒中編

7月13日(日)



転倒予防編

4回まとめて申し込むと

クーポン
4,000円分
プレゼント!

会員のみ
30名
限定

各講座の詳細は
HPをご覧ください。



※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの実技1単位・学会認定資格更新10ポイントを取得することができます

申込方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会